

Contents

- 01 ◆ 水道・下水道についての市民意識調査結果
- 02 ◆ 平成21年度決算
- 03 ◆ オーストラリアへの国際展開
 - ◆ 水道技能のスペシャリスト制度を創設
 - ◆ 水道管も冬じたく
 - ◆ 全国小・中学生作品コンクール 入選おめでとうございます
- 04 ◆ 水道・下水道Q & A
 - ◆ お知らせ
 - ◆ プレゼントクイズ
 - ◆ お問い合わせ先

広報紙「かわさきの上下水道」は、年4回(5月、8月、12月、3月)発行しています。次回の発行は、平成23年3月20日頃の予定です。



水道・下水道についての市民意識調査結果

調査にご協力いただいた市民のみなさま、ありがとうございました

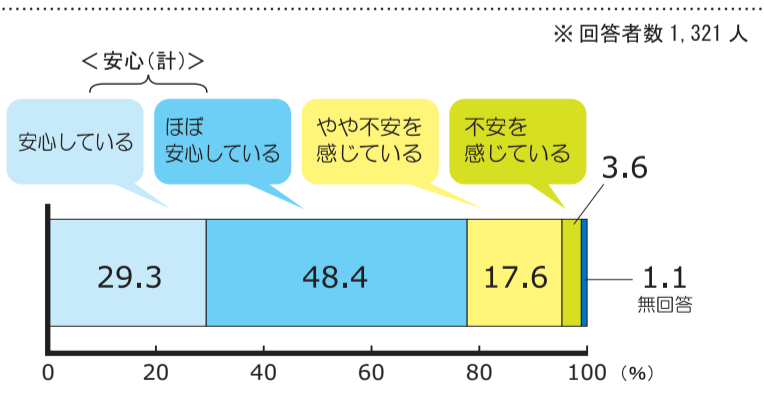
この調査は、水道・下水道についての市民のみなさまのご意見やニーズなどを把握し、今後の事業運営やサービス向上に反映させていただくために、平成13年度から3年に1度実施している調査です。以下、調査結果の一部をご紹介します。

※川崎市上下水道局市民意識調査報告書は、上下水道局ホームページ、区役所、図書館でご覧いただけます。

- 対象 : 川崎市民(3,000人)
- 方法 : 郵送法
- 回収率 : 44.0% (1,321人)
- 期間 : 平成22年7月16日～8月2日

Q1 あなたは、川崎市の水道水について、どのようにお感じですか。

➔ **<安心(計)> が、77.7%で過去最高**
 ※<安心(計)>は、「安心している」と「ほぼ安心している」を合わせたものです。

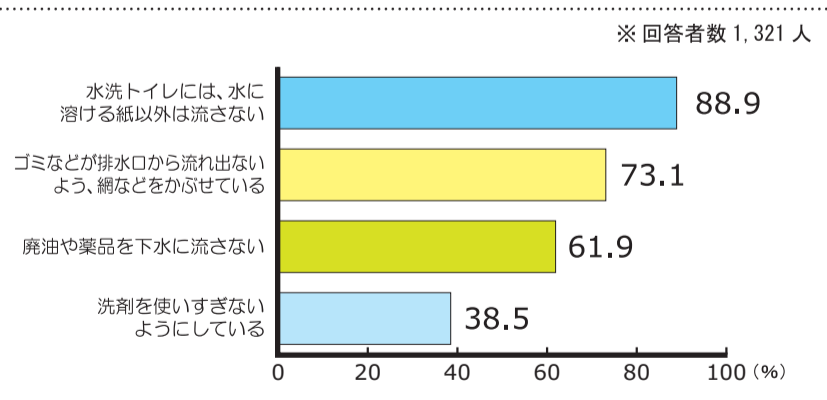


不安を感じる理由としては、「おいしくない」、「カルキ臭がある」といった回答がありました。

※病原菌などによる汚染を防ぐため、水道水に残留塩素が1リットル中に0.1ミリグラム以上含まれていることが法令で定められています。つまり水道水の塩素臭は、消毒効果が残っている証拠といえるのです。

Q2 あなたは、下水道の使用にあたって、どのようなことに気をつけていますか。(複数回答可)

➔ **「水洗トイレには水に溶ける紙以外は流さない」が、90%弱**



そのほか、「食器についた油分を拭き取ってから洗っている」、「合成洗剤は使わないようにしている」、「お風呂の残り湯をトイレや庭木への散水用として使っている」といったものがありました。

お問い合わせ サービス推進部サービス推進課 ☎044-200-3097 FAX044-200-3996